
ラウンドテーブル： 「滑川『一家孤立死』事件につまづく ——私たちの眼／耳は 何を視て／聴いているのか？」

すでにご存知のように、9月はじめに滑川市で、一家3人が、死亡後しばらくたって、「発見」されるという出来事がありました。

この近年「無縁社会」・「孤独死」（「孤立死」）というようなことばが流通するまでに、私たちの生きる社会では、生の困難にさらされ、声をあげることもままならぬままに、生き果てる人々の列が、つづいています。

私たちの眼／耳は、何を視て／聴いているのか？——このたびの私たちの足下の出来事を前にして、私・たちは、深い自問にとらわれています。生の困難にさらされて、声もあげえぬ人々を、私たちには、視えなく／聴こえなくさせてしまう社会を、私たちは作ってしまったのではないか？

このたびの出来事を前にして 私・たちが感じる〈問い〉を持ち寄り、重ねあい、〈問い〉のむこうへ行く共同の手がかりを、模索したいという想いから、小さな企てを試みます。ご参加くださいますよう、呼びかけます。

——なお、当日は、以下の方に、とりあえずご自分の〈問い〉を出していただくことを、予定しています。

● 11月18日（日） 午後1時30分～4時

サンフォルテ 306号室

●ファーストスピーカーズ

吉本博昭さん（「アイクリニック」・富山市地域精神保健福祉推進協議会）

惣万佳代子さん（「このゆびと一まれ」）

平井誠一さん（「自立生活支援センター富山」）

野田智さん（富山県社協地域福祉・ボランティア振興課

富山県地域福祉権利擁護センター所長）

生・労働・運動ネット／困民丸相談所（代表 はの 埴野謙二）

TEL 076 - 441 - 7843